

## 謹 弔

次の会員がご逝去なさいました。謹んで哀悼の意を表します。

原 田 勇 氏 宇部市医師会 3 月 3 日 享年 81

柴 田 眼 治 氏 山口市医師会 3 月 18 日 享年 78

## 編 集 後 記

昨年からの大ヒット映画「ボヘミアン・ラブソディ」を遅まきながら観た。高校卒業を間近に控えた末の子との久々の映画。ロックバンド「クイーン」がスーパースターへの階段を上ってゆく映画前半は、明るくテンポよく進行するのだが、じわじわとももの悲しいきもちになってくる。決して映画後半で主人公を待ち受ける悲劇のためだけではない。隣にいる子と観る最後の映画になるかもしれないからだ。この子とは、春休み、夏休みと必ず映画館に足を運んだな。定番のクレヨンしんちゃん、ドラえもんから始まって、ハリー・ポッター、パイレーツ・オブ・カリビアン、トイ・ストーリー、ついこの前は女王陛下のお気に入り、そして今日のフレディ・マーキュリーに至る。これからは誰と行くのだろう。私、一人になっても映画行くかしら。

「この味がいいねと君が言ったから七月六日はサラダ記念日」俵万智  
若かった万智ちゃんは、彼氏との記念日を歌ったが、こちらは子どものお別れ記念日だ。

「これが君とみる最後の映画だから 2 月 28 日はシネマ記念日」奈津江  
それ以来、毎日が記念日となる。最後のココア、最後のアヒージョ、最後のときわ公園。汲めども尽きぬ歌心。あっ、もう拙作の披講はしませんのでご安心ください。

「人の親の心は闇にあらねども子を思ふ道にまどひぬるかな」藤原兼輔  
「やまと歌は、人の心を種として、よろづの言の葉とぞなりける」古今和歌集仮名序  
春は、若者には旅立ちの季節であるが、残されたものにはただ祈りの日々である。

「さよならを言うのは、わずかの間死ぬことだ。」レイモンド・チャンドラー  
「花発多風雨 人生足別離」于武陵

「花に嵐のたとえもあるぞ さよならだけが人生だ」井伏鱒二 訳  
さて、8 月号の緑陰随筆、散文だけでなく俳句、短歌、現代詩、川柳、漢詩、書道、絵画、携帯で撮ったスナップショットもお待ちしております。迷句シネマ記念日をご覧になって、お気軽にご投稿いただければ望外の喜びです。

(理事 長谷川 奈津江)